

2020年度 ESD ティーチャープログラム 山形会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標(SDGs)である。日本においても、今年度から全面実施された新しい学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD(Education for Sustainable Development)を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

(1)SDGsの理解促進、(2)ESDの学習理論、(3)優良実践事例の分析、(4)授業構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、(5)ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学、近畿 ESD コンソーシアム

3. 後援(予定) ESD 活動支援センター、東北地方 ESD 活動支援センター、山形大学附属博物館

4. 開催日時 【研修Ⅰ】2020年8月9日(日)～10日(月) 10時00分～17時00分
内容：(1)～(4)
【研修Ⅱ】2020年11月21日(土) 13時00分～16時00分
内容：(5)

5. 会場 研修Ⅰ 食糧会館 〒990-0047 山形市旅籠町三丁目1-4
研修Ⅱ 未定

6. 参加対象 ESDに関心のある教員等

7. 参加費 無料(ただし旅費・宿泊費等は参加者負担)

8. 研修内容

◇8月9日(日)

9時30分～10時00分	受付
10時00分～10時10分	開会行事
10時10分～12時10分	ESDの学習理論と実践例 担当：大西浩明・中澤静男 実践報告：圓山裕史(奈良市立飛鳥小学校)・新宮済(奈良市立平城小学校)
13時30分～16時00分	SDGsの理解促進 担当：中澤静男・大西浩明
16時00分～17時00分	情報交換会

◇8月10日(月)

- 9時30分～10時00分 受付
- 10時00分～12時00分 優良実践事例の分析
担当:大西浩明・中澤静男
実践報告:新宮済(奈良市立平城小学校)
圓山裕史(奈良市立飛鳥小学校)
- 13時30分～16時00分 授業構想案の相互検討とESD学習指導案の作成について
担当:中澤静男・大西浩明・新宮済・圓山裕史
- 16時00分～17時00分 情報交換会

◇11月21日(土)

- 12時30分～13時00分 受付
- 13時00分～15時50分 ESD学習指導案の相互検討会
- 15時50分～16時00分 閉会行事・事務連絡

9. 参加申し込み

近畿ESDコンソーシアムホームページ(<https://kinkiesd.xsrv.jp/>)、もしくは下のQRコードより参加申し込みフォームにアクセスしてお申し込みください。参加申し込みの締め切りは、8月3日(月)とさせていただきます。

10. 問い合わせ先

奈良教育大学教育研究支援課ESD事務担当:西田

メール k-soumu@nara-edu.ac.jp

電話 0742-27-9367



